

本気の野党共闘をすすめて 今度の総選挙で、政権交代をめざします

日本共産党

菅政権「安倍政治」上回る強権

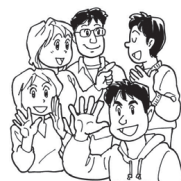
発足から一カ月以上が過ぎた菅政権。安倍政権を上回る強権ぶりです。

日本学術会議会員への任命拒否は、「学問の自由」（憲法23条）の侵害です。戦前、科学を政治権力の下に置き、戦争に動員した歴史への反省の中で生まれた、この条項を踏みにじることは絶対に許せません。

福島第1原発の汚染水—風評被害への心配に向き合わないまま海洋放出を狙う、沖縄

への米軍新基地を押し付ける—菅政権は、「安倍政治」を継承しなくていいところばかり継承し、より強権的に行おうとしています。

学術会議への人事介入で説明を拒否する菅首相には、国民の不信が急速に広がり、内閣支持率が急落しています。市民と野党の共闘を強め、菅政権を一刻も早く終わらせましょう。



コロナ危機のりこえ命とくらしを守る政治を

菅首相は、「自助・共助」を繰り返しています。社会保障を削り、自己責任=「自助」を押し付ける新自由主義ではこの社会は成り

立たないことが、コロナ危機で明らかになりました。命とくらしを守る政治、人々が支えあい、連帯を大切にする社会にしましょう。

「オール野党」で政権を

きたる総選挙では、政権交代を実現する野党の「本気度」が問われています。共産党を含め「オール野党」で連合政権をつくとハッキリ宣言すべきです。



新しい日本へ 7つの提案

- ケアに手厚い社会
- 人間らしく働ける労働のルールある社会
- 一人ひとりの学びを保障する社会
- 危機にゆとりもって対応できる強い経済
- 科学を尊重し国民に信頼される政治が行われる社会
- 文化・芸術を大切にする社会
- ジェンダー平等を実現する社会

緊急に消費税5%減税を

コロナ禍で打撃を受けた、くらしと営業を支援するため、消費税5%減税を緊急に実施します。財源は、「アベノミクス」で大もうけした富裕層と大企業に応分の負担を求めます。

日本共産党は、そのためにも「財界中心」「アメリカいいなり」のゆがんだ政治をただすことをキッパリ主張しています。総選挙で日本共産党を大きく伸ばしてください。

共産党躍進で希望のもてる新しい政治を